



ちからこぶ

福祉通信「ちからこぶ」2018年2月号 ゆもと みつこ 湯本 光子書

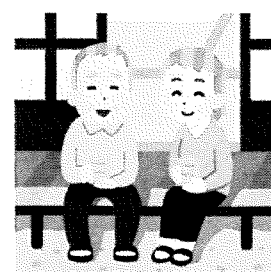
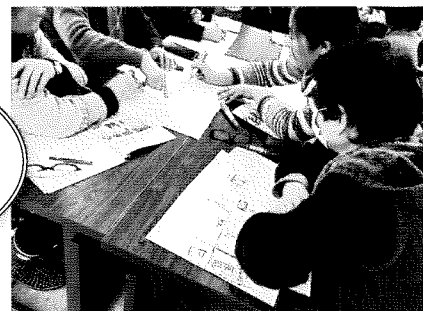
1月26日、「みんなの縁側立ち上げ講座」を開催しました。講師に「まちの縁側育みプロジェクト」代表の小林博明さんを招き、地域の縁側についてお話を聞いたあと、自分の周りの縁側探しのグループワークをしました。50名以上の参加があり、参加者は熱心に小林さんの講義に耳を傾けていました。

「自宅の庭にベンチを1脚置いておくだけでもそこに人が集まるようになり、そこがみんなの『縁側』という存在になる」、という紙芝居風のお話から始まった小林さんの講義は、まさに目からウロコでした。グループワークでは「実はもう縁側をやっている」とか「後押しがあれば縁側を始めたい」といった意見が多く出され、小林さん本人も驚くほどでした。

2月2日、近隣の縁側の視察も行い、「地域の縁側」を更に身近に知ってもらいました。この講座を機に地域に多くの「縁側」という名の「居場所」が広がっていくと嬉しいです。



縁側立ち上げ講座



このひとに注目
ゆもと みつこ
湯本 光子さん

今月の表題を書いてくださったのは、縁側立ち上げ講座に参加していただいた湯本光子さんです。以前から自宅の店舗を地域の人たちが集まる『縁側』にしたいと考えていたそうで、「この講座で背中を押してもらえた。今の思いを形にしていきたい」と話して下さいました。湯本さんは現在『MOAかがやきの会』という団体でも活動していて、わくわく商店街でもご協力いただいています。「お手伝いに行くと、逆に私が元気をもらっている」と明るく話す湯本さん、今後益々の活躍に期待しています。

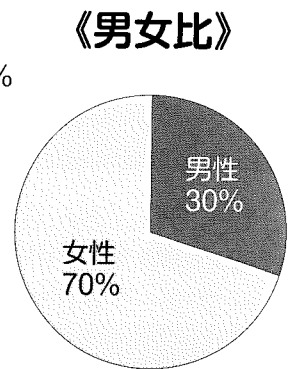
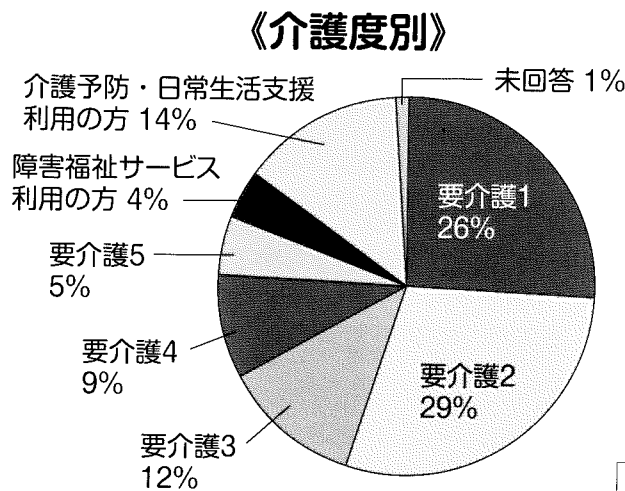
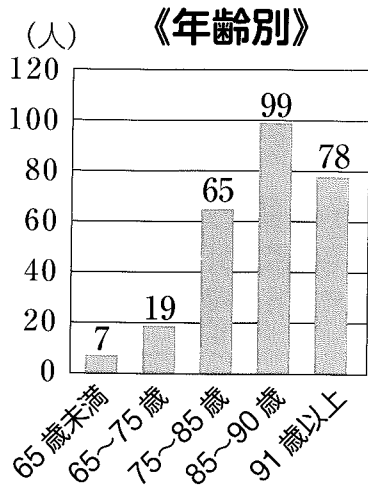


*福祉通信「ちからこぶ」は、再生紙を使用しています。

社協介護保険等サービス事業所 利用者アンケート

日頃、社協へのご理解とご協力をいただきありがとうございます。先日、社協の介護保険サービス事業所等をご利用されている方を対象にアンケートを実施しました。アンケートを行った結果、たくさんのご回答をいただき、誠にありがとうございました。

今後とも皆様の声を受け止め、ご利用者様一人一人の立場に立った良質のサービスを安全に提供し、職員一人一人がおもてなしの心で接し満足していただけるよう心がけていきたいと考えております。



回答者 268名



アンケートでいただいたご意見・ご要望などにお答えします

○デイサービス(地域福祉センター内)○

- ・毎日の活動をもう少し多くしてほしい。

⇒毎日、午前と午後のレクリエーションとリハビリを行なっていますが、ご希望の活動がありましたら、ご利用者様と話し合いながら活動内容を検討させていただきたいと思っております。

- ・介護事業は判断のつかない人、もの忘れがひどい人等、大変だと思っておりますが良くやっていただき感謝致します。

⇒有難うございます。今後とも、ご利用者様の立場にたち介護をさせていただきます。何かございましたらご相談ください。

○つつみデイサービス○

- ・「物のやり取りをしないように」と言われた。

⇒デイサービスでのご利用者様同士の物のやり取り、及び職員へのお心遣いのご遠慮させていただいております。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

○ホームヘルパー○

- ・ヘルパーによって、やり方が違うのは困る。

⇒疑問に思われる事があれば、その都度、お話をさせていただき納得していただける支援をさせていただきます。

皆様からの貴重なご意見・ご要望をお寄せいただき、ありがとうございました。ご迷惑をおかけしている点もあるかと思いますが、これからも職員一同、努力させていただきますのでよろしくお願い致します。

Infomation

【お問い合わせ】社協事務局 電話:33-1105 有線:2038
つつみ住民活動センター 電話:33-2810 有線:4280

ランドセルと本の収集をします!

お子さんが6年間大切に使用してきたランドセルをアフガニスタンに送りませんか。アフガニスタンでは多くの子どもが十分な教育を受けられていません。ランドセルを送ることで子どもたちに教育の機会を提供しましょう。また、読み終えた本やDVDも収集します。国内で犯罪被害等に遭われた方々への支援活動に繋がります。多くの方のご協力をお願いします。

日時：平成30年3月24日(土) 10時00分～12時00分

場所：つつみ住民活動センター

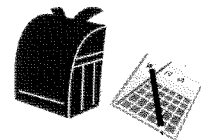
収集品：ランドセル(破損がなく、使用できるもの)、未使用の学用品(ノート、鉛筆、クレヨンなど)、裏表紙にISBN記号のある新書・文庫本・絵本など、バーコード付きのCD・DVD、未使用はがき・書き損じはがき、使用済み切手

協力金：ランドセル1個につき1,000円(海外輸送費の一部負担金)

※本・CDについては協力金はありません

その他：当日都合のつかない方からの寄付も受け付けております。

お気軽に社会福祉協議会までご相談下さい。



ご家庭でご不要になった衣類・バッグも収集します。売上金と衣類が、開発途上国に送られ再利用されます。

※下着など、直接肌に触れる衣類は新品以外は受け取ることができません。また汚れがひどいもの、洗濯かクリーニングをしていないものは引き取ってもらえない為、受付でお断りさせていただく場合がありますのでご了承ください。

※本や衣類に関しましては物々交換も大歓迎です。気に入ったものがありましたらその場でお持ち帰りいただけます。

～社協の予定～



ワンポイント介護⑳

～ 身体の状態に合わせた介護食 ～

かむ力や飲み込む力に合わせて適切な食事形態を選ぶことで、誤嚥や食事中にむせてしまうことを防げるだけでなく、自分の力で食事することをサポート出来ます。

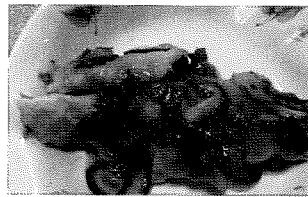


山ノ内町社協デイサービスの昼食の形態
(例) サケのおろしあんかけ

◆普通食 (調理されたままの状態)

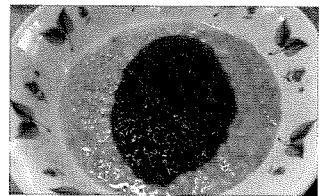
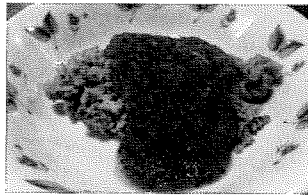
◆粗きざみ食 (一口大に切ります)

◆手きざみ食 (粗みじん切りにします)



◆きざみ食 (フードカッターできざみます)

◆ミキサー食 (ミキサーにかけてペースト状にします)



高齢者の食事において“食の楽しみを感じること”“食事を通じて生活リズムを整えること”、そして“低栄養にならないこと”の3つが特に大切とされています。高齢者のなかには、毎日の食事が楽しみ…という方もいますので、食べやすさや栄養バランスに配慮していきたいと思っています。

編集後記

年が明けてから、男性の長寿第一位の座を滋賀県に奪われた…と大きなニュースになっています。偶然私のいところが滋賀県にいたのですが、昨年の暮れにこのニュースになった時に、「祝滋賀県第一位！」とメールをくれました。きっと滋賀県でも大きなニュースなんだろうね。塩分の取り過ぎや喫煙率の高さ等々、我が県には改善の余地もあり、来年には、『祝長野県第一位奪還!!』のニュースになれば良いですね。以前某政治家の話題になった一言に、「二位ではだめなんでしょうか?」がありましたね。長寿県には変わらないのですから、あんまり大騒ぎせず、滋賀県と一緒に益々の長寿を進める、そんな一年にしたいものですね。(ス)

2月

8	木	・ほのぼのランチ	
9	金	・脳元気教室	
10	土		
11	日	【建国記念の日】	
12	月	振替休日 デイサービス等営業	
13	火	・結婚相談所 ・脳元気教室	
14	水	・わくわく商店街	
15	木	・ほのぼのランチ (意見交換会)	
16	金	・脳元気教室	
17	土		
18	日		
19	月	折り紙ボランティア (つつみ住民活動センター)	
20	火	・結婚相談所 ・脳元気教室 ・手芸教室 (福祉センター)	
21	水		
22	木	・ほのぼのランチ	
23	金	・脳元気教室 ・デイバイキング昼食 (食生活改善推進協議会の皆さん)	
24	土		
25	日	介護者リフレッシュ教室 (おやつ作り・茶話会)	
26	月	・社協理事会	
27	火	・結婚相談所 ・脳元気教室	
28	水	・わくわく商店街	
3月	1	木	・ほのぼのランチ
	2	金	・脳元気教室
	3	土	
	4	日	
	5	月	
	6	火	・結婚相談所 ・脳元気教室
	7	水	

社是 安全・尊厳・満足 = 地域住民のみなさまと共に歩む社協 =

●福祉通信ちからこぶ 平成30年2月8日発行 ●発行者 社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会

●〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穏 3371-2 (山ノ内町地域福祉センター内) TEL.0269-33-1105 FAX.0269-33-8413

●URL <http://www.honobono-shakyo.or.jp> ●E-mail info@honobono-shakyo.or.jp ●印刷 うさぎや印刷